

森の危機



いま地球では森林の面積が減り続けています。多くの木材を外国から輸入している日本はこの問題に深くかかわっています。

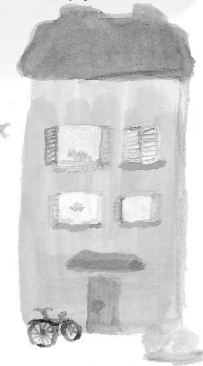
かつてたくさんのスギやヒノキが植えられましたが、木材輸入が自由化され国内の人工林は次第に放置されるようになりました。せっかく資源が充実してきたのに、人工林は手入れされることなく荒れ始めているのです。

一方、森を守り育てる地道な取り組みが始まっています。

暮らしと住まい

住まいを地域の環境や自分たちの暮らしにふさわしいようにつくり、手を加えながら大切に使い続けたいと考える人が増えています。

しかしそうした思いに応える住まいづくりの仕組みは、まだ十分に確立されているとはいえません。

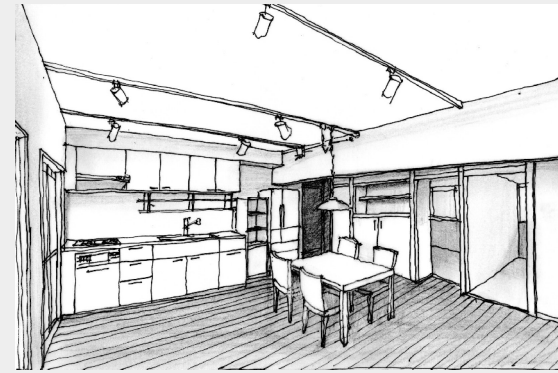


私たちにできること



私たちは切り離された森と暮らしをもう一度つなげようと考えました。近くの木を使った住まいづくりは暮らしを豊かにし、森林を元気にします。循環型社会に見合った仕組みを一緒につくりたいと考えています。まずは近くの山の木を使うことから始めましょう。

京都の木を使いましょう



遮音用のフリーフロアシステムを使って、杉の無垢フローリングで仕上げたマンションの改修です。家族が集まるリビングを広げることを第一に、小さな子ども室を2室つけられました。最上階であることを活かして天井を取り払い、コンクリートの構造体をありのままにダクト照明を取り付けたモダンなデザインです。一方で古材を大切にしたいとのご希望から、子ども室への扉は京町家で使われていた舞良戸を再利用しました。改装された新しい空間で、古い建具が落ち着いた雰囲気を出すアクセントとなっています。

全体の収納計画を綿密に検討した上で、家具のレイアウトや使い方をじっくり話し合いました。その結果、リビングは将来の様々な使い勝手を考え、作り込み過ぎず大らかに仕上げることになりました。

子ども室の北面は壁に断熱材を施しインナーサッシを取り付けて、断熱性能の向上と冬の結露に備えています。

60㎡とは思えないほどゆったりとした空間と、自然素材を使った改修を是非ご覧ください。

*国の補助金制度「先進的窓リノベ事業」を利用

京・杉の家 マンションリフォーム 完成見学会

2023年
5月21日(日)
AM10:00~PM3:00
京都市左京区高野

予約制

必ず事前にお申し込みください。

Fax か Mail で氏名・住所・電話番号・参加人数を下記までお申し込みください。

5月17日(水) 締め切りです。

参加申し込み頂いた方には確認のご連絡を差し上げた後、見学地の地図をお送りいたします。

■お問い合わせ



一級建築士事務所 企業組合 もえぎ設計 一級建築士事務所登録番号 (30A)第01887号
京都市上京区笹屋町通大宮西入栲屋町601番地 TEL:075-431-1120 FAX:075-431-1123
HP : <http://moegi-archi.com> E-mail : info@moegi-archi.com

暮らしを見据えながら充分な話し合いのなかで設計を練り上げていきます

匠の技を持つ職人集団のものづくりへの思い入れを住み手に届けます

木をまるごと使う発想で森の恵みを生かし山を守ることにつながりたいと考えています

伝統の技と合理的な構造で強く長持ちする住まいをめざしています

杉や土など身近な自然の材料を使い風通しや日当たりに気を配った環境と響き合う住まいをめざしています

京・杉の家・座は近くの山の木で住まいをつくる 設計者・施工者・木材の生産者のネットワークです 住み手主体の住まいづくりをめざし地域に根づいた仕組みを模索しています

主催

京・杉の家・座

もえぎ設計
北村工務店 村尾工務店
アラキ工務店 藤田木材
梅原木材

共催

京都・森と住まい百年の会



京都・森と住まい百年の会

〒604-0931
京都府京都市中京区榎木町 98-7